

校長室の窓から

令和2年11月9日

江戸川区立西小岩小学校 校長 則岡 小織

秋深し、学びも深し西小岩の子

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、秋の深まりとともに学校生活も深まっていく季節です。調べ学習、読書感想文での子どもたちの頑張りを紹介します。

【江戸川区 読書感想文コンクール 学校代表】

学校で書いた読書感想文から、学年代表としてコンクールに出品しました。区代表にはなりませんが、本を読んで感じたことを素直に書いた作品です。今月は読書週間・読書月間です。進んで本を読むとよいです。

1年生	高橋 和花 さん	ともだちがいればだいじょうぶ
2年生	森谷 陽大 さん	ファールこんちゅう記
3年生	富田 結奈 さん	青いあいつの正体とは？
4年生	秋本 叶希 さん	ゆめのひとつぶを読んで
5年生	中野カイリー絵瑠 さん	わたしは、「キティー」
6年生	田鹿 菜津子 さん	「ヒロシマ消えたかぞく」を読んで

【江戸川区 図書館を使った調べる学習コンクール】

読書科で学んだ調べ方を活用して、本で調べることを中心に自分の課題について調べ、まとめました。全校児童が調べ学習に取り組み応募することを目指しましたが、537作品の応募となりました。(13名は夏休み中に資料集めができなかったり、その後の学習の中でまとめることができなかったりして作品が仕上がらなかった児童です。)来年は、全員が応募できるとよいと思います。

コンクールの結果をお知らせします。

【金 賞】

1年1組	大竹 利奈 さん	「わかめはめいわく？」
4年2組	秋本 叶希 さん	「あつ〜い夏」
6年1組	山浦 璃亜 さん	「発酵でハッピーに暮らそう」

【銀 賞】

6年生	遠藤 雅 さん	「お金 昔と今」
	市原 あかり さん	「地球が危ない！！ みんなで止めよう 地球温暖化」
	辻田 勇人 さん	「身近なおいしい魚たちの生態！！」

★ 遠藤さんと市原さんの作品は全国コンクールに推薦出品されます。

道徳の授業と心の教育・家庭との連携

今年度は「道徳授業地区公開講座」が実施できませんでした。代わって、「道徳」についてお話したいと思います。

「道徳」とは心の育成です。心の育成は学校教育全体で育んでいくものですが、ある心の側面について自分を見つめる時間として毎週 1 時間授業として行なっています。では、どのようなことについて授業をしているのか、どうやって心を育てているのか？心は見えないので難しいですが、心の池に「道徳」の授業を通して小石を投げ波紋を起こさせて、考え深めていくこと、友達と考えを交流することで様々な価値観に気づくことがねらいです。それにより心を広げ、深めていくことができます。もちろん、心の教育は学校だけでできるものではありません。ですから、「道徳授業地区公開講座」があるのです。子どもの自己肯定感を高め、より良く生きようとする子を育てるために学校と家庭が協力していかなければなりません。次年度の「道徳授業地区公開講座」には多くの保護者の皆様に参加していただき、心の教育について交流できることを願います。

小学校の道徳では、大きく 4 つの領域で育成を図っています。

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

★発達段階や児童の実態に
応じて必要な項目に重点
を置いて指導しています。

今回の授業では、次の内容項目で授業をしました。

【1年生 B 親切・思いやり】



「はしの上のおおかみ」

身近にいる幼い人や高齢者などに温かい心で接し、やさしい気持ちをもって、すすんで親切にする心情を育てる。

親切にするってどんなこと？どんなよいことがあるのかな？
おおかみの気持ちを考えることを通してみんなで話し合いました。
人物になって考えることでいろいろな気持ちが出てきてみんなで考えることができました。

【2年生 B 友情・信頼】 「みほちゃんと、となりのせきのますだくん」

自分の思いだけでなく友達の気持ちも考え、互いの気持ちを理解しながら友達と仲良くする態度を育てる。

子ども同士のけんかも増えてくる時期です。ちょっとしたことが原因でけんかをしてしまっても、仲直りをする方法やもっと仲良くなる方法を考えることが大切です。自分の思いをきちんとわかるように伝えることが大事だと気付くことができました。



【3年生 C公正・公平】 「悪いのはわたしじゃない」



不公平な態度で周囲に接することがいじめにつながることに気づき、誰に対しても分け隔てなく公正・公平な態度で接しようとする心情を育てる。

集団での活動が活発になる時期です。関わるからこそトラブルも多くなります。仲間に入れない、わがままが通らない自分のことを正当化する等様々です。児童の実態にマッチしていたのか、一番話し合いが活発でした。

【4年生 B友情・信頼】 「仲間だから」

本当の友達について考えを深め、友達と理解し合い助け合おうとする心情を育てる。

本当の友達になるために大切なことは何だろう？仲間だから何をやってもいいのだろうか。仕方がない、本当の気持ちと言えないで自分の思いとは違う行動をとってしまう。きっと誰もが経験していることだと思います。友達同士互いに理解し、信頼し、助け合うことができるのが本当の友達なのではないかと言うことに気が付いたのでしょうか。



【5年生 C公正・公平】 「だれかをきずつける機械ではない」



ネットいじめを防ぐために大切なことに気づき、誰に対しても差別することなく公正・公平な態度で接しようとする判断力を高める。

ネットいじめは、顔が見えないこと、文字だけでは相手の気持ちがわからないことからエスカレートするのではないかなんという考えが子どもから出ていました。高学年になるほどネットをめぐる問題は増える傾向にあります。ぜひ、ご家庭でも一緒に考えてほしいと思います。情報モラルと共に心を育てていきたいです。

【6年生 A自由と責任】 「うばわれた自由」

自由を大切にするとともに、それに伴う自律性や責任を大切にしようとする心情を育てる。

自由についてのアンケート結果では、多くの児童が「好きなことができる」「じゃまされない」「制限がない」「しばられない」などと答えていました。学習後には「決まりがあってこそその自由」「権利・義務も守る自由」に変わっていました。自由と自分勝手は違うことやきまりの大切さに気付いたようです。



このような道徳的価値を理解する理由は、自立した人間として他者と共によりよく生きるためです。これから先、様々な問題場面に出合った時に、その状況に応じてどのように行動すべきかを自分の意志や判断に基づいて選択し行動できるようにするためです。

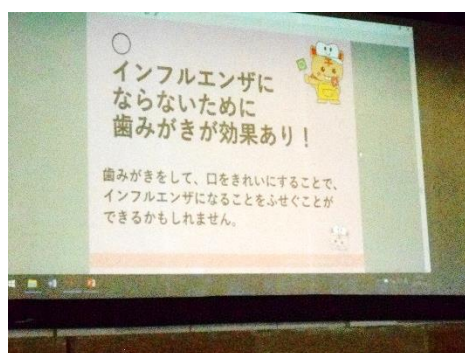
人間は決して一人で生きていくことはできません。他者との励まし合い、支え合いなどが必要不可欠です。その中で、自己の存在価値を認識して自己実現を図れるよう子どもたち一人一人の心の泉に波紋を広げていきたいと思います。そして、自分が好き、友達も好きな子にしていきたいと考えます。見えない「心」を共にゆっくり育てていきましょう。

【3年生 歯磨き指導】

校医さんによる歯の磨き方、歯の大切さについてお話をいただきました。DVDを見た後にクイズをして歯について楽しく学ぶことができました。

正しい歯磨きの仕方から今日から磨くことができますね。

なんと、これからの季節、インフルエンザにならないためにも歯磨きは効果があるそうです。朝・夜はしっかり歯磨きして給食後はうがいをし健康な歯を保ちましょう。



【いい歯の絵 コンクール入選作品】

銅賞に入賞しました。大きく、丁寧に描けていますね。

歯は大事にしましょう！



4年生 碓 京香さん

2年生 小金井 菜乃さん